

＜国際社会学科地域児童教育専攻＞（認定課程：小一種免）

（１）各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前期	<p>【教職像を豊かでリアルなものとし意欲を向上させるセクション】</p> <p>「教職論」を通して、教職への熱意を確認し、教職への夢と希望を膨らませる。また、「初等教科概説」と各教科の概説を通して、小学校の教育内容の理解に努める。</p>
	後期	<p>【教育内容の系統と構造、発達・学習理論を把握するセクション】</p> <p>「教育課程論」「教育と心理」を通して、教育に関する理解を深め、教職への確固たる志望を固める。また、各教科の概説を通して学習指導要領や小学校の教育内容についての理解を深める。</p>
2年次	前期	<p>【教育と人間、児童理解の基本原則を認識し、教育の現場の現状を学ぶセクション】</p> <p>「教育と人間」「生徒指導論」「教育相談論」や実践的な「学校フィールド学習」を通して児童理解に努め、学校教育の基本を理解する。また、各教科の「教育法」を通して教育方法や指導法の理解に努め、学習指導の力を身に付けていく。</p>
	後期	<p>【学校教育の制度および教育実践の基本的枠組みや技法を習得し、教育現場の実態を理解するセクション】</p> <p>「教育と社会」「教育方法・技術」「道徳教育の研究」を通して学校現場の理解を深める。また、各教科の「教育法」を通して教育方法や指導法の理解を深め、学習指導の力を身に付ける。</p>
3年次	前期	<p>【教職に必要な基礎的な力と授業構想力を身に付けるセクション】</p> <p>「課題演習」や「教育実習事前事後指導」等を通して、課題解決能力を向上させる。「教育実習」を通して、授業構想力や実践的な教育力を身に付けていく。</p>
	後期	<p>【教育実践に必要な基礎力と実践力を身につけるセクション】</p> <p>「初等国語実践演習」「初等理科実践演習」「共生の教育」「特別活動・学級経営論」「介護等体験」や授業見学を通して、教育実践力の理解に努め、身に付けた実践力を生かして、学級経営の基礎技術や保護者との連携・協力の仕方を学修する。</p>
4年次	前期	<p>【教職に必要な実践力を身につけるとともに教職に必要な資質・能力を補充するセクション】</p> <p>3年間の学修を振り返るとともに、「教育実習」の反省をおこない、自らの不足している力を発見して、身に付ける努力をする。</p>
	後期	<p>【教職に必要な資質・能力を再考し、自らに足りない力を補充するセクション】</p> <p>「教職実践演習」を通して、これまでの学修について振り返るとともに、自らの不足部分を発見して補い、さらなる高みをめざし教育実践力をバランスよく身に付けていく努力をする。</p>